



ルンルン通信 7月号

2025年7月1日(火)

社会福祉法人 流山中央福祉会 西新井聖華保育園

Tel:03-3854-3811

連日猛暑が続き今年は早く夏が到来したように感じます。西新井聖華保育園の園庭や屋上では、水遊びを楽しむ子どもたちの声が聞こえてきます。

今年も夏のイベントとして保育所体験の夏祭りを開催します。是非遊びに来てください。

暑い夏、体調に十分気をつけながら楽しく過ごしていきたいですね。

【7月の予定】

9日(水) 13:00~14:30	園見学・看護師の知恵袋「夏の感染症・スキンケアについて」 妊婦さん・生後4か月までのお子さんを持つ保護者が対象です。 持ち物：水分補給用の飲み物
16日(水) 11:00~12:30	「園見学・体育指導・給食体験」 園を見学しながら、体育指導の様子を見ることが出来ます！ 保育園の美味しい給食を食べて頂けます♡ 持ち物：水分補給用の飲み物 <u>※給食提供は2歳児のお子様からとさせていただきます。</u> 持ち物：水分補給用の飲み物
30日(水) 10:00~11:00	保育所体験「夏祭り会」 保育園の夏祭りに参加してみませんか？ 持ち物：水分補給用の飲み物

※事前に予約が必要です。

電話、またはホームページからメールでお申込みください。

各月の詳細につきましては、園のホームページ又は電話にて

お問い合わせ下さい。

熱中症を防ぎ、暑い夏を乗り切りましょう！



熱中症とは

気温・湿度が高い環境で、体の水分や塩分のバランスが崩れたり、汗が出なくなることで、体温調節が出来なくなるために起こります。また、突然気温が上昇した日や梅雨時の蒸し暑い日など、体が熱さに慣れていない時に起こりやすいです。

子どもは特に注意が必要

気温が高い日に外出をする場合、身長が低い子どもは、大人よりも危険な状態になります。その理由は、晴天時には地面に近いほど気温が高くなるからです。その為、大人が暑いと感じている時は、子どもはさらに高温の環境にいることになります。

子どもの熱中症を防ぐポイント

- ① 顔色や汗のかき方を十分に観察する
顔が赤く、ひどく汗をかいている場合には、深部体温はかなり上昇していると推測できるので、涼しい環境下で十分な休息を与えましょう。
- ② 適切な飲水行動を学習させる
喉の渇きに応じて適度な飲水が出来る能力を磨きましょう。
- ③ 日頃から暑さに慣れさせる
日頃から適度に外遊びを奨励し、暑い環境に慣れさせましょう。
- ④ 服装を選ぶ
子どもは衣服の選択・着脱に関する十分な知識を身に付けていません。その為、保護者が熱放散を促進する適切な服装を選択し、環境条件に応じて衣服の着脱を適切に指導しましょう。

